



2003 SK松本ジュニア合唱団 コンサートに寄せて

県松本文化会館

館長 栗林俊春

今年もクリスマスのこの時期、SK松本ジュニア合唱団の1年間の活動を締めくくるコンサートが、ここ松本文化会館において開催されます。

結成10年目を迎え、ますます成長を続ける合唱団を目の当たりにできますことを、音楽に親しむ多くの方々とともに、お喜びしたいと思います。

振り返りますと、当館をメインの会場に毎年華やかに繰り上げられる、サイトウ・キネン・フェスティバルがスタートしたのが1992年、翌年に好評を博したオペラ「火刑台上のジャンヌ・ダルク」に出演された児童合唱団が、そのときの感激を次々と後輩に伝えながら、10年後の今、九十余名からなる少年少女の合唱団となって、すばらしい活動の輪を広げているのです。

来年は、当館で開催される県少年少女合唱祭のホスト役をつとめるまでになりました。何よりも、音楽にひたむきなメンバー一人ひとりの向上心はもとよりですが、指導にあたっておられる先生方と、支えてこられたご家族や地域の皆さんの並々ならぬご努力があるからこそと思います。

当松本文化会館も、微力ではありますが、音楽文化の向上と子どもたちの創造力を育む活動のお手伝いができますことをうれしく感じています。

心待ちにしてまいりました10周年を飾るコンサートのご成功と、SK松本ジュニア合唱団のご発展を心から願ってやみません。